



例題 1

くふう
工夫して計算しなさい。

(1) $65 \times 5 \times 2$

(2) $60 \times 3 \times 3$

答え (1) 650 (2) 540

[例題 1 の解説]

(かつこ) の中は先に計算さきします。

$15 \times 5 \times 2$ という計算を考えます。

計算① (かつこ) を使って 15×5 を先に計算します。 $(15 \times 5) \times 2$

$15 \times 5 = 75$ なので $75 \times 2 = 150$ となります。

計算② (かつこ) を使って 5×2 を先に計算します。 $15 \times (5 \times 2)$

$5 \times 2 = 10$ なので $15 \times 10 = 150$ となります。

どちらでも150になりますが、 5×2 を先に計算したほうが簡単かんたんです。

(かつこ) を使ってかけ算を工夫して簡単かんたんと解ときましょう。

(1) $65 \times 5 \times 2$ に (かつこ) をつけます。

$(65 \times 5) \times 2$ と $65 \times (5 \times 2)$ の2通りが考えられます。

$$(65 \times 5) \times 2 = 325 \times 2 = 650$$

$$65 \times (5 \times 2) = 65 \times 10 = 650$$

どちらでも650になりますが、 5×2 を先に計算したほうが簡単かんたんです。

(2) $60 \times (3 \times 3)$ として計算しましょう。

$$60 \times (3 \times 3) = 60 \times 9 = 540$$



例題2

工夫して計算しなさい。

- (1) $5 \times 50 \times 2$
(2) $2 \times 2 \times 5 \times 5$

答え (1) 500 (2) 100

[例題2の解説]

かけ算は順番を変えても同じ答えになります。

$2 \times 39 \times 5$ という計算を考えます。

順番を変えて、 $39 \times 2 \times 5$ とします。

$$39 \times (2 \times 5) = 39 \times 10 = 390$$

(1) 順番を変えて、 $50 \times 5 \times 2$ とします。

$$50 \times (5 \times 2) = 50 \times 10 = 500$$

(2) 順番を変えて、 $2 \times 5 \times 2 \times 5$ とします。

$$(2 \times 5) \times (2 \times 5) = 10 \times 10 = 100$$

ポイントまとめ

- ・ () の中は先に計算します。
- ・ () を使って工夫するとかけ算が簡単に解けることがあります。
- ・ かけ算は順番を変えても答えは変わりません。
- ・ 順番を変えるとかけ算が簡単に解けることがあります。